

平成29年度軽井沢町商工会経営発達支援計画事業評価及び見直しについて

評 価 報 告 書

実施者名	軽 井 沢 町 商 工 会	
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日	
目 標	観光地における小売業・サービス業を営む小規模事業者の経営力向上、販売促進、新商品・新サービスの開発等支援を通して「軽井沢ならではの」の商品・サービスを生み出し、「軽井沢ブランド」としての価値を高め、また、「おもてなしの心」・「ホスピタリティーの醸成」の向上を図ることで地域に「賑わい」を創出し、創業・第二創業・事業継承の支援を行い、小規模事業者の持続的な発展と活性化に寄与し、商業地の賑わいを再興することを目標とする。	
事業内容	評価委員会	
	1 開催日時	平成30年7月18日 水曜日 10:00～12:00
	2 開催場所	軽井沢町商工会館 一階 第一経営相談室
	3 出席者	委員 軽井沢町観光経済課 課長 工藤朝美 商工会 監 事 林 長男 同 上原清隆 商工会 金澤商工会長 大井事務局長 柏木経営指導員
	4 評価結果	
	事業NO,	<input type="checkbox"/> 欄に事業評価（A～E）記入 及び 講評・見直し案
	1 地域の経済動向調査の実施	
	A	平成29年度のアンケート調査等の実績は評価できる。
	2 経営分析・需要動向調査の実施	
	B	（需要動向調査は、平成29年度は伴走型事業では未実施。評価は経営分析について）
3 事業計画策定・セミナー等開催		
B		
4 創業塾・第二創業塾、事業承継セミナー等開催		
B	チャレンジショップの方向性（将来性）を、町と商工会で協議すべき。	
5 販路開拓支援・展示即売会の実施		
C	発地市庭への軽井沢ブランド参入を望みます。	
6 軽井沢町地域活性化会議、祭り・イベントの開催		
B		

7 軽井沢ブランド認定事業の実施

A	軽井沢ブランドの販売戦略を考えたい。
---	--------------------

8 支援力向上のための情報交換や資質向上研修等の実施

B	
---	--

9 事業評価委員会の開催

B	平成 30 年 7 月 18 日 水曜日 開催
---	-------------------------

事業評価ランク

- A・・・目標以上の成果（100%以上の達成率）
- B・・・概ね目標達成（80～99%の達成率）
- C・・・半分程度の目標達成（30～79%の達成率）
- D・・・目標をほとんど達成できなかった（1～29%の達成率）
- E・・・原因究明及び見直しが必要か検討（0%の達成率）

**[総評（感想）]**

- ・平成27年から平成32年までの経営発達支援計画であるが、計画策定時から、小規模事業者の課題は変化してきているかと思う。インバウンド対策等も伴走型事業に取り入れていったらどうか。
- ・各支部で行っているイベントに対して、魅力的なイベントにするため、助成が欲しい。（事務局より、伴走型の補助事業は、個社支援につながる商工会の体制強化が目的となるので、イベントに対する補助事業は対象外となる旨の説明を行った。（※関連資料参照）
- ・軽井沢ブランドの発地市庭への参入にあたっては、行政も協力して行きたい。